

令和6年度（2024年度）熊本県職員採用試験  
【大学卒業程度（化学）】

論文課題

本県では、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」として、小学生が水俣を訪れ、国立水俣病情報センター、水俣市立水俣病資料館、熊本県環境センターの見学や語り部の方の講話を傾聴する等の訪問学習を行っている。この学習は、子どもたちが、水俣病を正しく理解し、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする姿勢を育成することを目的としている。

また、熊本県環境センターでは、県の環境教育の拠点として、この教室以外にも「水環境」「ごみ問題」「地球温暖化」などの幅広い環境教育を行っている。

更に、公共関与として南関町に県が整備した最終処分場「エコアくまもと」では、県北の環境教育の拠点として、「循環型社会」、「脱炭素社会」及び「自然共生社会」についての環境学習、施設見学を行っている。

環境を保全することで持続的発展が可能な社会を構築することの重要性が社会的に認知され始めているが、コストを伴う環境保全への理解が不足するケースもまだ多く見受けられる。このような中、次の時代を担う子どもたちに正しい環境意識を持ってもらうため、環境教育は大変重要である。

そこで、このような状況やこれまでに体験した環境学習を踏まえた上で、これから必要となる環境教育についてのあなたの考えを述べなさい。

※ 答案用紙の題には「熊本県の環境教育について」と記入してください。

**《注意事項》**

- ※ この論文課題用紙は、試験員の指示があるまでこのまま伏せておいてください。
- ※ 答案用紙は表裏500字の1000字詰めとなっています。**800字程度で答案を作成してください。**
- ※ 下書きのための用紙は配布しませんので、この用紙をお使いください。
- ※ この論文課題用紙は持ち帰ることができます。